

栃木東中 「東中だより」 11月号



【学校教育目標】＜生きる力の育成＞

- よく考え、自ら学ぶ生徒
- 豊かな心と強い意志をもった生徒
- 健康で、自他の生命を大切にする生徒

【目指す生徒像】＜東筍の心得＞

- さわやかで、明るくあいさつができ、仲良く活動する。
- 忍耐強く、黙って清掃や作業に取り組む
- 目的をもって、いちずに学習・運動に励む
- 気品があり、場に応じた正しい言葉遣いができる。

【目指す学校像】＜経営の指針＞

竹のように、誰もが“いちずに天を目ざす” 東筍学園

平成26年11月10日 発行 文責：石嶋和夫

東筍魂 ～竹のように強い「縦」の絆～

10月25日（土）に上記のスローガンで、“東中祭”を開催しました。今年度は特に、学年間の「縦」のつながり、先輩が後輩に手本を示し、後輩が先輩を見習うことにより、東中のよき伝統が受け継がれていくことを期待しました。

さすが東中生、3年生がリーダーシップを発揮し、2年生がフォロワーシップで支え、1年生がメンバーシップで頑張っていて、より一層素晴らしい東中祭になりました。

保護者及び地域の皆様には、ご多用にもかかわらず、生徒たちの活動を参観いただき、また、PTAのバザーや食堂等にご支援・ご協力いただきまして、心から感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

東中祭実行委員長「あいさつ」高江柄友乃さん

みなさん、今日までのカテゴリーごとの活動、本当にお疲れ様でした。すべてのカテゴリーが、短い準備期間の中でも、しっかりと取り組み、良い準備ができたと思います。

今年のスローガンは、「東筍魂 ～竹のように強い『縦』の絆～」です。3年生が中心となり、「縦の絆」で作りに上げてきた、カテゴリー活動の成果を、今日は思う存分発表しましょう。

また、今年から新たにフィナーレで全校合唱が加わりました。私たちのハーモニーを体育館中に響かせて、先生方や地域の方に成長した姿をお目にかけましょう。

今日は、東中生全員が、「竹のように強い縦の絆」で一つになり、私たちの「東筍魂」を見せたいと思います。東中生全員で、最高の東中祭を作り上げましょう。

10月28日（火）の生徒会プロローグ

先週末にあった東中祭、本当にお疲れ様でした。今年の東中祭は、去年以上のものができたと思います。たった2週間しかない準備期間の中で、あそこまでの完成度にできたのは、スローガンにもある“竹のように強い「縦」の絆”で、全てのカテゴリーが一つになれたからだと思います。

そしてステージ発表や展示作品からは、東中生の“東中魂”を見ることができたと思います。2週間の積み重ねの成果が表現されていて、地域の方はもちろん先生方にも、成長した姿を見せることができたと思います。

最後にフィナーレの全校合唱では、東中生の歌声が体育館中に響き渡っていて、とても感動しました。二日前に初めて全体で合わせたときは、全く違うハーモニーで、ほとんどの人が「歌い切った。」と思ったのではないのでしょうか。私たちの全校合唱を原点に、東中に全校合唱という新しい伝統ができるといいですね。

今回の経験を活かして、これから先にある“長距離走

東中祭…思い出の名場面集



実行委員によるオープニング



3年生「修学旅行」の発表



名演技「セツ森」に感動



ビシッと決まった男子の和太鼓



負けずに女子も決めました



スィングガールズ・ボーイズ健在



今年の空気砲の威力はすごい



選抜合唱に魅せられました



見事に完成！モザイクアート 感動のフィナーレ！全校合唱



「感動しました。」「とても良かったです。」保護者・地域の方からお言葉をいただきました。私たち教職員にとって、生徒の頑張りをほめていただくのが、一番うれしいことです。

→ 大会”や“期末テスト”にしっかり臨み、また、毎日の学校生活もしっかりと送っていきましょう。

県大会で、大健闘しました！

10月17日（金）に県大会が行われ、以下のチーム・個人が、県内各会場で強豪チームを相手によく頑張りました。

【サッカー】（矢板運動公園）

1回戦…対氏家中 1対2（延長）〔惜敗〕

【卓球】（総合運動公園トレーニングセンター）

1回戦…対宇大附属〔勝利〕 2回戦…対毛野中〔惜敗〕

※ 18日（土）のシングルス戦も頑張りましたが、惜しくも2回戦突破はなりませんでした。

【剣道】（清原体育館）女子個人：福富千瑞さん

※ 大健闘しましたが、3回戦突破はなりませんでした。

英語で上手に話しました

10月20日（月）に栃木文化会館で、“下都賀地区中学校英語スピーチコンテスト”が開催され、本校代表として、次の3人が出場しました。※「東中祭」でも発表しました。

〔3年〕柿沼うらさん

Leadership is …

〔2年〕関口悠太君

Persistence is the key

〔1年〕石原舜輝君

Baseball can save children

覚醒剤「持たない」「使わない」「近寄らない」

10月8日（水）に本校体育館で“薬物乱用防止教室”を開催しました。今年度は、“劇団三十六計”の劇「すばらしい明日のために」を鑑賞し、麻薬や覚醒剤、MDMA等の薬物乱用の恐ろしさと犯罪性について学習しました。

お礼の言葉 生活委員長：高岩佑衣さん

本日は、お忙しい中、私たちのためにお越しくださり、ありがとうございました。この劇から新しいことを学び、薬物についての理解が更に深まりました。

私たちの周りには、たくさんの薬物があります。その中には、違う名前で売られているものもあります。最近では、危険ドラッグなども販売されていると、よくニュースで話題になっており、私たちが思っているよりも、薬物はずっと身近にあります。

このことから、十分に注意して、この貴重な時間で学んだことを生かし、よい学校生活を送っていきたいです。



だまされて覚醒剤を使用



高岩委員長 お礼の言葉

栃木市教育祭 一行詩・標語作品

【3年：柿沼うらさんの作品】

希望に満ちた この街の あなたが わたしが 未来を担う

大変だけれど、やりがいがある Part2

9月29日（月）～10月10日（金）までの2週間、後期教育実習として、朝から晩まで熱心の実習に励んでくれた2名の実習生に、感想を書いてもらいました。

【大川理紗先生】

教育実習の2週間、本当にお世話になりました。授業をすることの難しさを痛感する毎日でしたが、先生方の熱心なご指導や生徒の皆さんの何事にも一生懸命な姿に支えられ、とても充実した2週間になりました。

元気なあいさつを交わしたり、休み時間に一緒に話したりと、授業以外の時間も生徒の皆さんと過ごすことができ、とてもやりがいを感じました。

この実習を通して見えてきた自身の課題点をしっかりと受け止め、これからも学び続ける姿勢を忘れずに精一杯努力していきたいと思います。

【癸生川彩子先生】

2週間、本当にお世話になりました。振り返ると、たくさんのことが思い出されます。実習が始まる前、私は東中学校がどんな学校なのか、どんな生徒がいるのか、何も知らず、とても不安でした。

しかし、いざ実習が始まると、東中学校の生徒は、とても礼儀正しく、安心したのを憶えています。何より、私が一緒に過ごした3年2組の生徒たちが、とても親切にしてくれたお陰で、私はこの2週間をとても楽しく過ごすことができました。

校長先生をはじめ、たくさんの先生方にお世話になりました。本当にありがとうございました。

関東甲信越地区放送・視聴覚教育研究大会 “栃木大会”で授業を公開しました

11月7日（金）5校時に、1年2組で大山先生が、社会「モンゴルの襲来と日本」を、2年4組で矢口先生が、数学「三角形の合同条件」を授業公開しました。

本校は、昨年度から栃木市教育委員会の“ICT活用モデル校”の指定を受け、電子黒板や実物投影機、プロジェクターなどの機器を整備してもらい、研究実践を進めてきました。今回、そうした研究実践の一端を参加者に披露しました。



社会
←
数学
→



栃木文化会館に響き渡る東筍の歌声

11月4日（火）に“栃木地区小・中学校音楽発表会”が開催され、本校の選抜合唱が参加して、「ジェリコの戦い」〔指揮…山田先生〕と「青春譜」〔指揮…山田先生 伴奏…鈴木智也君〕の2曲を披露しました。栃木地区の小・中学生が一堂に会し、日頃の音楽活動の成果を発表し合ったので、参加した児童生徒にとって貴重な交流体験になりました。